令和５年１０月３０日

学校だより

横浜市立洋光台第三小学校
校　長　　金澤　智美

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai3/

明日はまた違った自分に･･･

副校長　高橋　佐紀子

出前授業、校外学習、遠足や宿泊体験学習など、体験を通して学ぶ場面では、子どもたちの表情に新たな知識を得た充実感や、「これは何だろう」「どうなるのかな」「もっと知りたい」という探究心が芽生えた輝く姿、友だちとの関わりが深まった瞬間の喜びに満ちた笑顔にたくさん出会います。前期に培った様々な力が基になっているからこその姿だと実感します。

５年生のキャンドルファイヤーのクラス対抗ゲームでのこと。2回戦とも　2組が勝利したその後です。司会担当の児童からの、

「2回戦とも2組が勝利しました。」「ですが････。」

歓声をあげる子どもたちは、「何？」の表情になりました。「ですがって、何？」

「ですが･･･、盛り上がりは１組の勝利です！」

この言葉に、学級の枠を超えて、大盛り上がり。友だちや人とのつながりを培い、大切にする学びや、問題を解決していく体験など、学校生活での多くのことを自らの学びとして、成長し続けていることを実感しました。この成長の姿は、4年生の宿泊体験学習や6年生の修学旅行、その他各学年の教室での日々の活動の中でもたくさん見られます。

10月16日（月）に新日本フィルハーモニー交響楽団の演奏を鑑賞する貴重な体験に恵まれました。

五感をフル稼働させて楽器が奏でる音を全身で受け止める姿が見られました。子どもたちは、指揮者や演奏者が創り出す心地よく響く音色と旋律や、体育館半分を埋め尽くすオーケストラが奏でる楽曲に耳を澄まし、音楽に親しむ感性を培い、音楽活動の楽しさを全身で感じていました。オーケストラとともに校歌を斉唱する声は体育館の外にまで響き渡りました。

「子どもたちは、今日体験し、学ぶことで、明日はまた違った自分に深化（進化）している。」

深化（進化）し、輝き続ける子どもたちを、後期も引き続き支援していきます。